

## 資料 1 : 従前の整備課題

### 整備課題③

公園不足の解消

### 整備課題②

脆弱な道路網の改善

- ・ 4 m未満の道路が多い
- ・ 道路の未整備
- ・ 行き止まり道路がある 等

### 整備課題⑤

学校の敷地整備

- ・ 敷地とグラウンドが離れている横大路小学校

### 整備課題①

市内幹線道路ネットワークの整備

- ・ 外環状線の整備

### 整備課題⑥

不整形な土地の改善

### 整備課題⑦

住宅・工場等の混在解消

### 整備課題④

豪雨時の浸水対策

- ・ 排水施設の未整備
- ・ 地盤の低いエリア

### 従前の整備課題

- ① 市内幹線道路ネットワークの整備
- ② 脆弱な道路網の改善
- ③ 公園不足の解消
- ④ 豪雨時の浸水対策
- ⑤ 学校の敷地整備
- ⑥ 不整形な土地の改善
- ⑦ 住宅・工場等の混在の解消

### 凡 例

	施行地区界
	住居・商業系施設
	工業・運輸系施設
	文教・厚生施設
	農地・未利用地
	幅員4m以下の道路
	公園

0 100 200 300m

## 資料 2 : 現計画における整備課題への対応

### 対応②

脆弱な道路網の改善

- ・ 横大路中通、淀線の整備
- ・ 区画道路(6, 8m)の整備

### 対応⑤

学校の敷地整備

- ・ 横大路小学校の一体化
- ・ 洛水中学校、高校の敷地整備

### 対応①

市内幹線道路ネットワークの整備

- ・ 外環状線整備

### 対応③

公園不足の解消

- ・ 公園をバランスよく配置

### 対応④

豪雨時の浸水対策

- ・ 排水路の整備
- ・ 宅地の嵩上げ

### 現計画における整備課題への対応

- ① 市内幹線道路ネットワークの整備
- ② 脆弱な道路網の改善
- ③ 公園不足の解消
- ④ 豪雨時の浸水対策
- ⑤ 学校の敷地整備
- ⑥ 不整形な土地の改善
- ⑦ 住宅・工場等の混在の解消

### 対応⑥

不整形な土地の改善

- ・ 利用しやすい整形な土地とする

### 対応⑦

住宅・工場等の混在解消

- ・ 住宅地内の工場等を府道東側へ移転

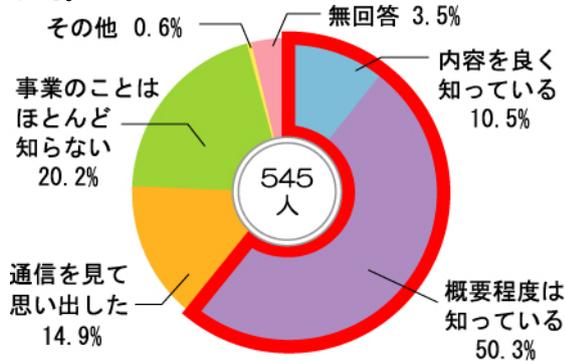
0 100 200 300m

## ■ アンケート調査結果 (平成 18 年 7 月実施)

対象者：伏見西部第四地区内の土地所有者等，配布数：1,203人，有効配布数：1,108人，回答者：545人，  
回収率：45.3% (545÷1,203)，有効回収率：49.2% (545÷1,108)

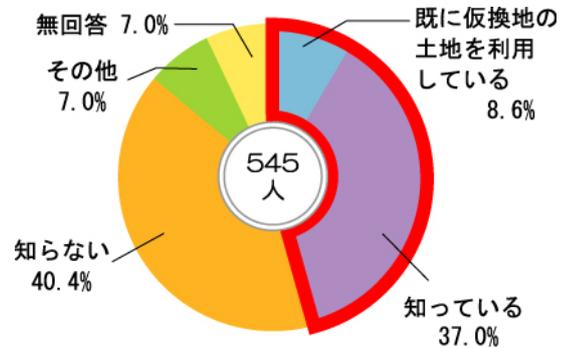
### ■ 区画整理事業の認知度

- ・「内容を良く知っている」(10.5%)と「概要程度は知っている」(50.3%)を合わせて60.8%でした。
- ・一方、「事業のことはほとんど知らない」が20.2%でした。



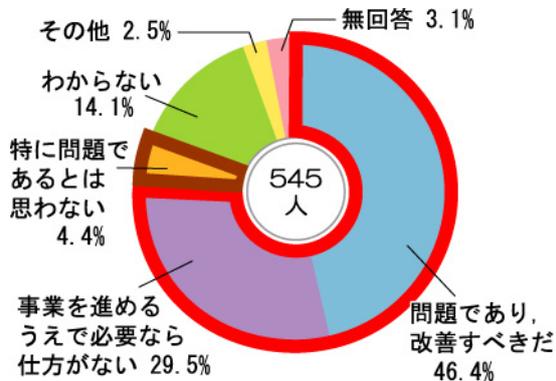
### ■ 仮換地の認知度

- ・「既に仮換地の土地を使用している」(8.6%)と「知っている」(37.0%)を合わせて45.6%でした。
- ・一方、「知らない」が40.4%でした。



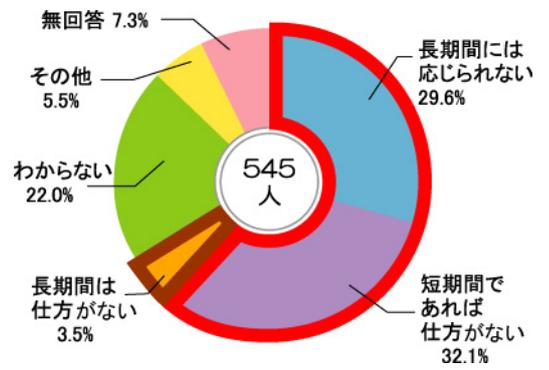
### ■ 事業長期化に伴う問題点

- ・「問題であり，改善すべきだ」が46.4%でした。また、「事業を進めるうえで必要なら仕方がない」が29.5%でした。
- ・一方、「特に問題であるとは思わない」は4.4%でした。



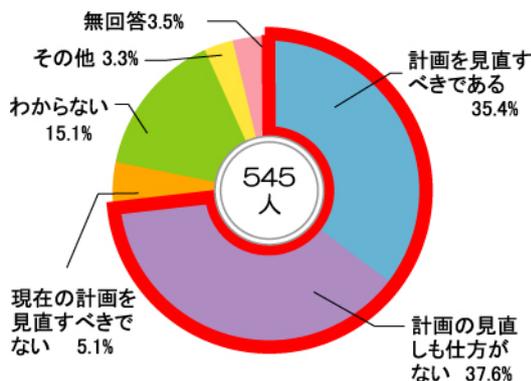
### ■ 事業による仮移転や操業停止

- ・「短期間であれば仕方がない」(32.1%)，「長期間には応じられない」(29.6%)を合わせて61.7%が，短期間を望まれています。
- ・一方，「長期間は仕方がない」は3.5%でした。



### ■ 事業早期完了に向けた計画見直し

- ・早期完了に向けて，「計画を見直すべきである」(35.4%)と「計画の見直しも仕方がない」(37.6%)を合わせて73.0%でした。
- ・一方，「現在の計画を見直すべきでない」が5.1%でした。



### ■ 事業早期完了に向けた移転物件削減

- ・「移転物件を減らし，早期完了を図るべきである」(33.8%)，「移転物件を減らし，早期完了を図るのは仕方がない」(31.6%)を合わせて65.4%でした。
- ・一方，「移転物件を減らさず，現在の事業計画を進めるべきである」が10.8%でした。

